

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	クリーンセンター施設管理事業				会計	款	項目	大事	小事	
					01	04	02	01	02	04
政策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			主管課	クリーンセンター				
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			主管課長	糸井 正人				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	クリーンセンター施設	意図	クリーンセンター施設の適正な維持管理に努める。
事業内容	クリーンセンター施設の定期的な保守点検及び施設の管理をする。適正な維持管理の実施により、安全な施設運営を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	ごみ焼却施設稼働に伴い、クリーンセンター施設管理を開始した。安全な施設運営が求められている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
		①	業務委託件数	4				7
②								
③								
④								
指標で表すことができない定性的な成果					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） クリーンセンター施設の快適性、安全性を確保するため、施設清掃、消防設備、エレベーター、自動ドア保守点検等を委託している。 平成26年度から課の統合により業務委託費が増加した。			
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		23,482,902	26,570,623	27,660,884				
事業費(b)(円)		17,893,302	21,042,623	21,636,884				
うち一般財源		17,893,302	21,042,623	21,636,884				
職員給与費(c)(円)		5,589,600	5,528,000	6,024,000				
人役・職員(人)		0.80	0.80	0.80				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	施設の維持管理に係る経費の節減を図るとともに、適正な維持管理に努めた。	③取組の課題	快適で安全なクリーンセンターの施設運営に努めなければならない。
②今年度(H27)に実施した取組	課の統合により機器類の保守点検業務等が増加し委託経費の増加した。	④今後の改善計画	安全性、快適性を確保し、施設管理に係る各種委託費の経費節減を図る。